ブログ初心者に優しい

非公開: seo-Search



此処に書くことは誰もが一度は考えるはずです私は18歳の高校卒業後は専門学校に通い、それなり結果を得て、更に鍛錬を重ねて、35歳の時に起業しました。ブッチャケ、営業相手先は東証一部の最大手企業ばかりでした。

そして、「運」と時流に乗り、私の企画案は採用され続けま した。つまり、いけいけドンドンで、お金と地位と、それ なりのステイタスを手に入れました。そして、誰からもチヤ ホヤされて、いい気になり…浮気に走り離婚と動産・不動産の全てを失いました。 見かねた元カノが私を拾ってくれました。 人生は達観した所から本物が見えてきます。

私が仕事をリタイアしてからブログを書き続けて解った方法です。

- ▶:ブログは個人だけで行える大金を稼げる究極の方法です。
- ▶:しかし、誰もが思う以上にハードルが高く、参入者の**95%**以上の人達が挫折し、放棄してしまいます。
- ▶: 若い内にブログを始めた人達は生き残りますが・・
- ▶:30歳半ばの方々は先ず、挫折で終わります。
- ▶:理由はブログのセオリーと必要なエレメントが判らない

からです。 検索

SEOで最も大事な項目11+α

以前に「基本的には11通りなのです。」対策を項目化しました。下記の11項目がSEOでは最も重要な要素であり、一つの要素が欠けても検索上位表示は叶いません。

①: 検索KWは必ず記事タイトルに含める

いわゆる、検索フォーム(検索窓)に書き込む、自分が抱えた**疑問や問題解決**に繋がる関連語句のことを<u>検索キーワード</u>といいます。例えば私の当時のブログなら 「副業 おじさん ブログ」です。つまりは、「副業」・「おじさん」・「ブログ」のいずれかは**検索キーワード**として使われました。

(2):リード文章は300~8・9・1000字くらい ■

ブログ記事の最初はリード文という「前書の様なツカミ的な前文」を書きますが、殆どの読者やユーザーはリード文を読んで記事を読むか辞めるかを決めます。「網羅性」を重視した場合は文字が多くなるのはかまいません。が、拒否反応も多いです。

③:ブログの文章構成は必ず見出しに分けて文章を書く ■

ブログの文章構成は必ず($h2 \cdot h3 \cdot h4 \cdot h5$)などの見出し・段落に分けて書く。そして、記事タイトルは必ずh1を使い、次に重要な段落は必ずh2を使います。

- ④:画像は著作権フリーを使いコンテンツを補足する 使用する画像や表のalt=""部分には必ずKW語句を入れる。
- (5):画像やグラフはピクセル数減らし、速度を上げる ブログに使用する画像や表やグラフなどは「画素」を小さくして、コンテンツの表示速度を上げる。
- (6):内部リンクは必ず貼る。(相互リンクは、なお良) 自ブログの執筆記事と自ブログの他記事は必ず内部リンクを貼る。
- (7): ブログの文字数は3,000強字程度が上位表示される 検索順位が上位や1位のものの中にはカテゴリーによっては1~2万文字を 超えるツワモノもありますが、世界には文字数が250字弱で上位表示され

ているものもあります。

⑧:記事内には検索KWとを共起語は必ず含める含める

【最重要】▶共起語とは、あるキーワードが出現した時に、一緒に利用されるワード【文字】のことです。

なのでGoogle検索で上位を望むならアナタは表示された総共起語の

- ○○%をブログ記事内の文章に入れ込み、+サジェストキーワードも
- ○○を記事内に入れたブログ記事を作ります。Googleは文字の多さや内部リンク数の多さによって検索表示順位を決めているようなので共起語をコンテンツ記事内に入れることは必須条件なのです。つまり、共起語の総数が○○であれば○○は○○の共起語となります。

共起語はSEOには関係無いと一般的には通説ですが、この説は間違いっこです。加えて、サジェストワードも○○○タイトル名と共起語の組合わせた文章が上位表示には欠かせません。

⑨:ガイドラインのE-A-TとYMYLは意識する

今は「E-E-A-T」とYMYLはGoogleのブログ品質評価ガイドラインに明記されている検索順位に大きく関わるグーグル社の「指針」だといえます。

https://developers.google.com/search/blog/2022/12/google-raters-guidelines-e-e-a-t?hl=ja

⑩:スニペット文章には必ず検索KWを含める

スニペットとは「meta description」のことです。今の検索者はスニペットと文章を読んで、コンテンツを訪れる傾向が強いようです。

(11):タイトルで推測する内容以上の情報をクリエに提供

記事タイトル以上の内容が有り、検索者が「得した!」と思えるような 記事タイトルの関連情報を記載。

ここに書いたSEO対策は95%で不十分です。

下剋上検索術を購入する

※ 私が行なっている方法を例にします。

 ラッコキーワードを開く、赤線部分にブログ記事タイトル名を入れ、 クリックする。https://rakkokeyword.com/



②: すると、右の様な表示に変わるので、グレー部分の上から4番目の【共起語(検索上位分析)】と書かれている箇所をクリックする。



③: クリックすると、このような教示になる。



表示された「共起語」という枠の中の

最も大きい数字から小さい順に、総数の○○**%**を抽出して、メモに記入してをく。

④:任意のAIアプリを呼びだして下部黒枠内の様な命令文を書く。 ⑤: クリックすると勝手に文章が表示されて行くので…後はコピペして下さい。 但し、AIを信じてバカを見ないようにAIが作った文章の所々は自分のコトバ に書き換えてください。(文字数は2500字以上です。)

ブログ初心者の為の基礎知識というブログ記事を以下の文字を使って、 ブログ, WordPress, 初心者, テーマ, 必要, 収益, 解説, 収入, 無料, 方法, アフィリエイト, 読者, レンタルサーバー, SEO, 開設, メリット, 有料, ~ ~~~~~~~~~~~~~~~~ 結論, 最 初, スマホ, コツ, 機能, お金, 構成, 時間, 理解, 導入, 発生, 趣味, 仕組み, SNS, 用意,

○○○○○○○○○○○○○○○○ ,誰でもわかりやすく理解できるように文字数が**2500**字の文章にまとめて

※ 青色文字→AIに出す(指示文・プロンプト)であり、使用が推奨できるAIは(ChatGPT・Gemini・Copilot は日本語OK)で安心できます。

※緑色文字→共起語

X

○○赤色文字→サジェストキーワード

検索キーワードは必ずしも自分が考え狙った文言が検索キーワードになるとは限りません。

そして、ブログ記事は必ず降順しますが、グーグルに【登録された検索キーワードの【文字】を入れ替えたり、文字を削除したり、足したり…ジグソーパズルの様に組み替えることで、表示される順位が回復したり、その順位に留まることが可能になります。

コンサル方法

共起語は世界共通の概念です。その世界共通の概念を下 剋上検索術と名付け、それを持つことでGoogle検索の 覇者になれてしまいます。

また、PDFページ1枚を読めば内容を理解できるでしょう。

指導(アドバイス):期間は購入日から1年間です。

- ① LINE@による個別指導(質問に対しての回答)
- ② LINE@による動画配布での指導(月1回)(1回あたりの動画視聴自時間15分程度)
- ▶:指導内容
- ・ブログ文書のアフィリエイトの知識に関する学習・研究のための情報 提供を目的としています。
- ・検索キーワードのメンテナンス思考と方法 (順位に留まる為の思考)
- ※:クレカ支払いは、商品金額以上の限度額がないと購入できません。
 - ※:クレジットカードによりご利用回数が異なります。

特定商取引法に基づく表記